中量キャンチラック取扱説明書

組立・御使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。

この度は中量キャンチラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、製品の使用上の注意事項と組立の手順について記載しています。組立・ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組立後、安全にご使用ください。また製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。

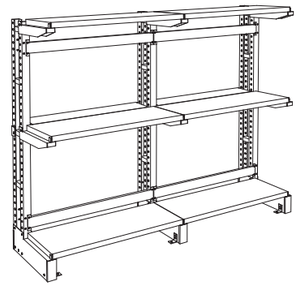
■表示の説明

⚠ 警告　この警告事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

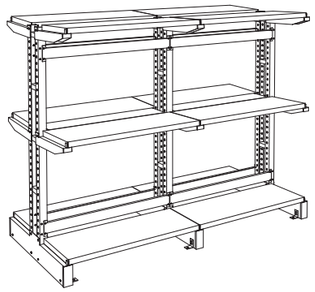
⚠ 注意　この警告事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

保　存　用

片面型



両面型



⚠ 警告

- **耐荷重より重いものを載せないで下さい。**
  必ず耐荷重の範囲内でご使用ください。耐荷重を超え使用すると破損事故につながる恐れがあります。

耐荷重	片面型	両面型
1段当り	250kg	250kg
1間口当り	1000kg	2000kg

- **集中荷重をかけないでください。**
  1箇所に重いものを載せると耐荷重範囲内でも棚板が変形したり、破損・落下する恐れがあります。

- **ボルトが緩んだまま使用しないでください。**
  部材の変形や転倒する危険性があります。必ず、緩んだボルトの締め直しを行ってから使用してください。

- **支柱が傾いたまま使用しないでください。**
  特に片面型の場合、前倒れになると転倒の危険性があります。付属のライナーを柱脚の下に敷き、支柱の前後左右に傾きのないように設置してください。

⚠ 注意

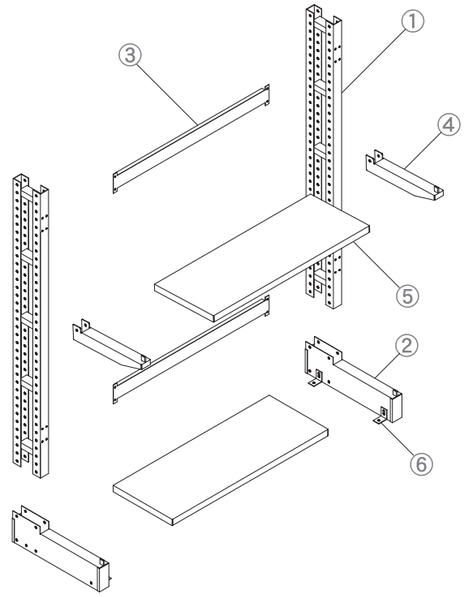
- **支柱の傾き補正には限度がありますので、大きな傾斜や段差のある床面での設置は避けてください。**

- **この製品は屋内用です。屋外や水気の多い場所では使用しないでください。**

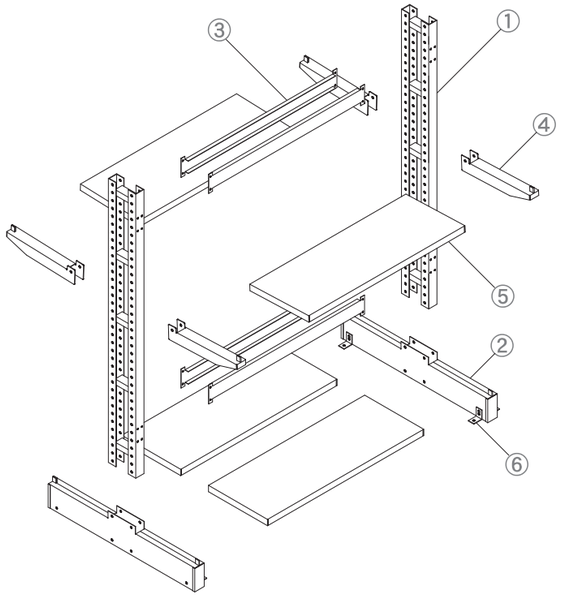
- **前面には支柱がありません。作業時はアームの先端、下面などに手や衣服を引っ掛けないように注意してください。**

＜各部名称＞

片面型



両面型



■部品明細　部品明細表の通り各部品が揃っているかご確認ください。（1台分の数量表示です）
万一、不足の部品、不具合の部品がありましたら、購入先へご連絡してください

片面型		3段タイプ		4段タイプ		5段タイプ	
品番	品名	単体	連結	単体	連結	単体	連結
①	支柱	2	1	2	1	2	1
②	ベース	2	1	2	1	2	1
③	ビーム	2	2	2	2	2	2
④	アーム	4	2	6	3	8	4
⑤	棚板	3	3	4	4	5	5
⑥	アンカー金具	4	2	4	2	4	2
⑦	アンカー M8x50	4	2	4	2	4	2
⑧	B.W.SW M8X20	4	2	4	2	4	2
⑨	B.N.W.SW M8x20	8	8	8	8	8	8
⑩	B.N.W.SW M12x25	24	12	28	14	32	16
⑪	ライナー(小) 65x65	8	4	8	4	8	4

両面型		3段タイプ		4段タイプ		5段タイプ	
品番	品名	単体	連結	単体	連結	単体	連結
①	支柱	2	1	2	1	2	1
②	ベース	2	1	2	1	2	1
③	ビーム	4	4	4	4	4	4
④	アーム	8	4	12	6	16	8
⑤	棚板	6	6	8	8	10	10
⑥	アンカー金具	4	2	4	2	4	2
⑦	アンカー M8x50	4	2	4	2	4	2
⑧	B.W.SW M8x20	4	2	4	2	4	2
⑨	B.N.W.SW M8x20	16	16	16	16	16	16
⑩	B.N.W.SW M12x25	32	16	40	20	48	24
⑪	ライナー(小) 65x65	16	8	16	8	16	8

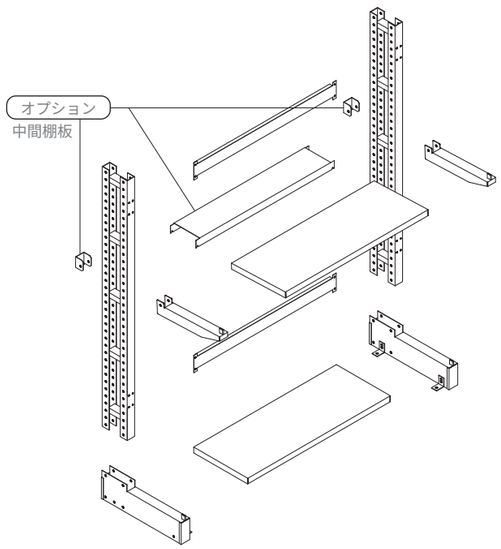
中量キャンチラック　組立手順

保　存　用

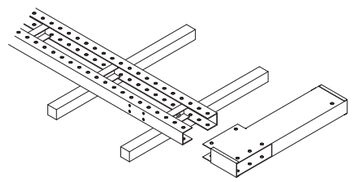
［ご注意］・部品明細の通り各部品が揃っているかご確認ください。
・組立は凹凸、段差のない場所で組立ててください。

● 片面用キャンチラック・両面用キャンチラック共通の取扱説明書になってます。

片面型

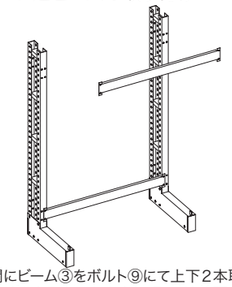


①支柱とベースの取り付け



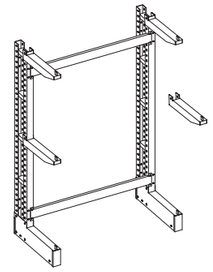
枕木の上に寝かせた支柱①にベース②をボ ルト⑩にて取付けます。
支柱の下部小口とベース底面が面一になるように、ボルトの本締をしてください。

②支柱フレームとビームの取り付け



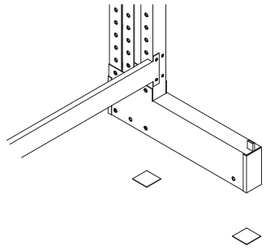
2本の支柱の間にビーム③をボルト⑨にて上下2本取付けます。
支柱の前後共にボルト孔がありますが、取付は前面（ベース側）だけです。

③支柱フレームとアームの取り付け



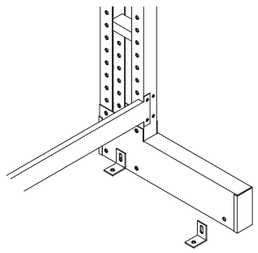
所定の段数のアーム④をボルト⑩にて取付けます。

④傾きの補正



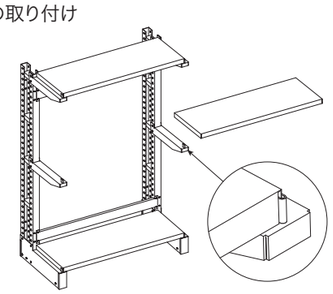
枠体を所定の設置場所に置いて支柱に傾きあれば、ベース底にライナーを挿入します。支柱下、ベース先端に⑪を使用します。

⑤アンカーの取り付け



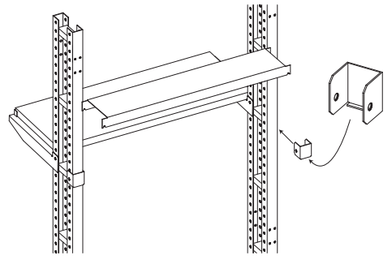
ベースの内側前後にアンカー金具⑥をボルト⑧x2取付けて床にアンカー⑦を打ち込みます。

⑥棚板の取り付け



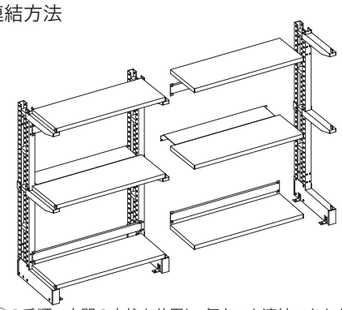
最後にベースとアームの上に棚板を載せます。この時、先端のU字金具に棚板の側面を差し込むようにしてください。

⑦中間棚板の取り付け　オプション



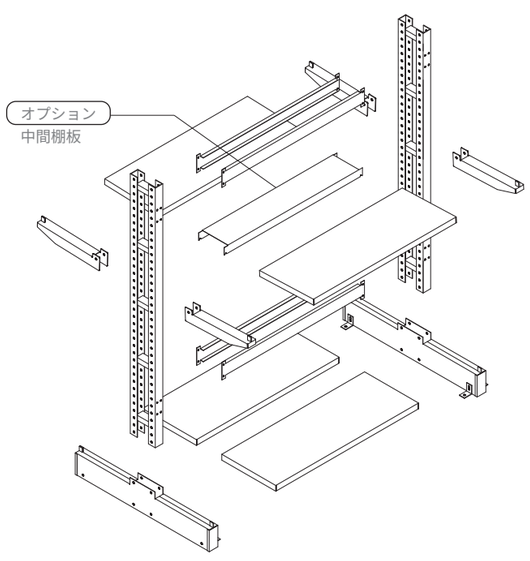
アームの後側の支柱に受け金具を取付け（曲げの無い側を上にし ます）アームと支柱、金具と支柱のスキ間に中間棚板を落とし込みます。

⑧連結方法

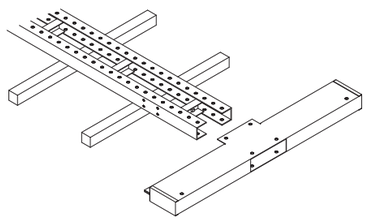


①～⑦の手順で中間の支柱を共用し、何台でも連結できます。
中間の支柱もアンカーは2本となります。

両面型

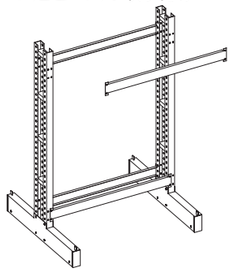


①支柱とベースの取り付け



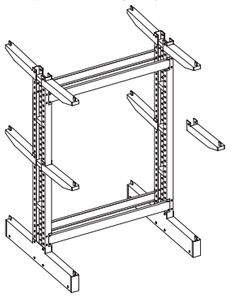
枕木の上に寝かせた支柱①にベース②をボルト⑩にて取付けます。
支柱の下部小口とベース底面が面一になるように、ボルトの本締をしてください。

②支柱フレームとビームの取り付け



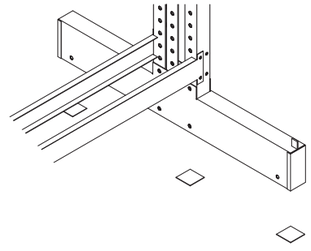
2本の支柱の間にビーム③をボルト⑨にて上下2本取付けます。
支柱の前後共に取付けてください。

③支柱フレームとアームの取り付け



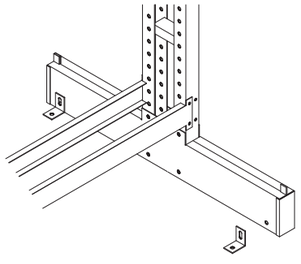
所定の段数のアーム④をボルト⑩にて取付けます。

④傾きの補正



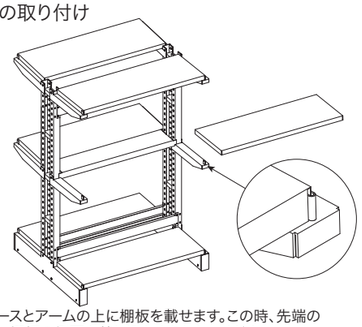
枠体を所定の設置場所に置いて支柱に傾きあれば、ベース底にライナーを挿入します。支柱下、ベース先端⑪を使用します。

⑤アンカーの取り付け



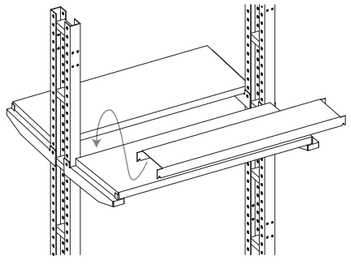
ベースの内側前後にアンカー金具⑥をボルト⑧x2取付けて床にアンカー⑦を打ち込みます。

⑥棚板の取り付け



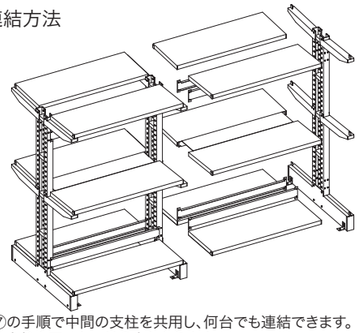
最後にベースとアームの上に棚板を載せます。この時、先端のU字金具に棚板の側面を差し込むようにしてください。

⑦中間棚板の取り付け　オプション



アームと支柱のスキ間に中間棚板を落とし込みます。

⑧連結方法



①～⑦の手順で中間の支柱を共用し、何台でも連結できます。
中間の支柱もアンカーは2本となります。